

## 請求の範囲

- [1] 基材と粘着剤層とを備え、一方の面から他方の面に貫通する貫通孔が複数形成されており、被着体貼付後に最高 $T_{\max}$ （ただし、 $20^{\circ}\text{C} \leq T_{\max} \leq 130^{\circ}\text{C}$ であるものとする。）の温度に曝される粘着シートであって、
- 前記貫通孔の前記基材および粘着剤層における孔径は $0.1 \sim 300 \mu\text{m}$ であり、孔密度は $30 \sim 50,000$ 個/ $100\text{cm}^2$ であり、
- 前記粘着剤層の $T_{\max}$ における貯蔵弾性率は $4.5 \times 10^3 \text{Pa}$ 以上であり、前記粘着剤層の $T_{\max}$ における損失正接は $0.78$ 以下であることを特徴とする粘着シート。
- [2] 基材と粘着剤層とを備え、一方の面から他方の面に貫通する貫通孔が複数形成されている粘着シートであって、
- 前記貫通孔の前記基材および粘着剤層における孔径は $0.1 \sim 300 \mu\text{m}$ であり、孔密度は $30 \sim 50,000$ 個/ $100\text{cm}^2$ であり、
- 前記粘着剤層の $120^{\circ}\text{C}$ における貯蔵弾性率は $4.5 \times 10^3 \text{Pa}$ 以上であり、前記粘着剤層の $120^{\circ}\text{C}$ における損失正接は $0.78$ 以下であることを特徴とする粘着シート。
- [3] 前記貫通孔は、レーザ加工により形成されてなることを特徴とする請求項1または2に記載の粘着シート。